

私は喜んで
前に向かって
死んでいきます！
ああ、死ぬのが
楽しみです。



REASON

この言葉は『きぼうのいえ』の入居者だった。日雇い労働者の方が最期に残した言葉。彼は喜びを押さえきれない表情でこの言葉を言い放ちました。出会った時は社会に対して不信感と怒りの固まりだった彼が、亡くなる時には幸せに満ち溢れ、光り輝いているように見えました。壊れてしまった愛と絆と関係性をつなぎ直すこと、それがどれほど楽しい喜びであるかを彼は悟り、自分の過去と和解できたのだと思います。私は人間の成長の可能性を無限に感じ、その場に立ちつくしてしまいました。

在宅ホスピスケア施設「きぼうのいえ」施設長
山本雅基さんの心に響く言葉！

山本雅基 46歳 / 特定非営利活動法人(NPO)「きぼうのいえ」施設長 / 台東区在住 / 東京都出身
マザーテレサの「死を待つ人の家」に強く影響を受け、2002年に身寄りのない人や行き場のない人のための在宅ホスピスケア施設「きぼうのいえ」を設立。現在まで114人の入居者を看取ってきた。